



NEWS (PRESS) RELEASE



令和2年8月25日

志摩市市民生活部ごみ対策課

タイトル	志摩市、社会福祉法人志摩市社会福祉協議会及び河田フェザー株式会社との羽毛ふとんの資源化に関する協定の締結式について
概要 17 パートナリプで目標を達成しよう 	志摩市、社会福祉法人志摩市社会福祉協議会及び河田フェザー株式会社は、志摩市における良好な自然環境を次世代に引き継ぐため、当市が推進している志摩市SDGs未来都市の実現を目指し、未来に向けて持続可能な地域づくりを継承していく地域であることから、一般廃棄物のさらなる資源化を進めることを目的として、貴重な天然資源である羽毛ふとんの回収を行い、ごみの減量化さらには、焼却によって発生する二酸化炭素の排出を抑制することにより、三重県内の市としては唯一表明をしている自治体として、ゼロカーボンシティを推進し、人と環境にやさしいまちづくりの実現に向け、県内では初のパートナーシップ協定を締結します。 志摩市は、羽毛の資源化に向け、羽毛製品を回収するため、積極的に啓発や広報を行い、羽毛ふとんの循環利用によるごみの減量化【SDGsの推進】、さらには焼却せず、焼却時に発生する二酸化炭素の排出を抑制することにより、【ゼロカーボンシティの推進】に努めます。 河田フェザー株式会社が取り組む環境保全活動について志摩市の広報等を活用し、積極的な広報に努めます。 社会福祉法人志摩市社会福祉協議会は、三重県共同募金会のUMOUPROJECTを通じて、市内で展開される社会的孤立を防ぐことを目的としたふれあいいいききサロン活動に還元し、地域福祉活動に貢献します。 河田フェザー株式会社は、使用済みの羽毛製品から取り出した羽毛を独自の技術により洗浄し、資源循環型社会の形成に貢献している国内でも数少ない企業であり、志摩市が回収した羽毛の資源化を行うことにより、焼却によって発生する二酸化炭素の排出を抑制し、人と環境にやさしいまちづくりの実現に向けて協働します。又、志摩市と羽毛の資源化方法や



	資源化量などの情報交換に努めます。 S D G s の取組及びゼロカーボンシティの推進に対し、市民の理解を深めるため、周知・啓発に努めます。 つきましては、締結式を以下の日程で行いますのでお知らせします。
開 催 日	令和 2 年 9 月 1 日（火）
開 催 時 間	（ 1 4 : 0 0 ~ 1 5 : 0 0 ）
開 催 場 所	志摩市役所 5 階庁議室
主 催	志摩市
お 問 合 せ 先	志摩市市民生活部 ごみ対策課 担当 井上、中田 TEL : 0599-43-7940 FAX : 0599-43-7941 e-mail : gomitaisaku@city.shima.lg.jp